

大阪市立大学都市防災教育研究センター



いのちを守る都市づくり

コミュニティ防災フォーラム2020



参加費無料
・
申込不要

概要

日時 **2020年2月15日(土)**
14時00分～17時00分

場所 大阪市立大学 学術情報総合センター1階 文化交流室

対象 小中高校生、大学生、防災・行政・教育・福祉関係者、
地域防災に関心のある方

人数 先着80名(申込不要)

主催:大阪市立大学 都市防災教育研究センター
共催:自然災害研究協議会近畿地区部会
後援:大阪市消防局/阿倍野区/住之江区/住吉区/東住吉区/平野区
/西成区/堺市
開催助成:セコム科学技術振興財団

主旨

大阪市立大学 都市防災教育研究センター(CERD)は、都市大阪を基盤に「いのちを守る都市づくり」による災害知の社会実装を展開しています。いのちを守ることを第一義として、都市の災害リスクを精緻に評価し、適切な避難や災害対応につなげる防災リーダーを育成するとともに、防災拠点の計画・整備を通して、自助・共助による確かな防災力の向上をはかります。また、国内外の防災センター等と連携しながら、最新の災害研究、情報技術、都市科学を踏まえた新しいコミュニティ防災システムの確立を目指しています。

問い合わせ

大阪市立大学都市防災教育研究センター 事務局
URL: <https://cerd.osaka-cu.ac.jp> メール: office@cerd.osaka-cu.ac.jp



市大 CERD

検索

プログラム

開会あいさつ 大阪市立大学 学長補佐 宮野 道雄

来賓あいさつ 大阪市住之江区長 西原 昇氏

基調講演

「地区防災計画づくりの経験の共有 ～到達点と課題～」



東京大学 生産技術研究所 教授
社会科学研究所 特任教授

加藤 孝明 氏

プロフィール/1967年愛知県生まれ。東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻修士課程修了後、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻助教、生産技術研究所准教授等を経て2019年4月より現職。博士(工学)。

専門分野は、都市計画、まちづくり、地域安全システム学、災害シミュレーション技術、それを社会に結びつける「まちづくり支援技術」の開発の他、時代をふまえた地域づくりの新しい地域づくりのモデル構築を自治体や地域社会と連携して実践する。地震防災、気候変動に対応した水害に備える街づくり、復興準備等を研究テーマとする。社会資本整備審議会小委員会、内閣府等の有識者会議、国、自治体の防災・まちづくり関連の数多くの委員会に参加する。

地域安全学会論文賞(2007年)、地区防災計画学会論文賞(2015年)他多数。また、防災まちづくり大賞・総務大臣賞、レジリエンスアワード2018グランプリ、国土交通省先進街づくりシティコンペ等を関与するまちづくり団体が受賞している。

報告 住之江区地域防災力強化事業 ～未来につなぐ防災人材育成～

報告 ネパールとの連携活動
NPO法人ネパール避難所・防災教育支援の会

パネルディスカッション 「地区防災計画と防災人材育成」

いのちラボ認証式 住之江区 ファミリートーク新北島(集合住宅)

閉会あいさつ 都市防災教育研究センター 所長 三田村 宗樹